



続 叫ぶあひねる  
きみがすき R18

# 続 みりょくあふれる きみがすき R18

この本は以前発行した『みりょくあふれるきみがすき』の続編です。  
前作では白竜に関して、女子にモテモテだったり、  
ゴッドエデン後は普通の学校に通っていたりと捏造満載だったんですが、  
前作がなくても読めるようにはしたつもりです。  
描きたいもの詰め込んだら長くなってしまいましたが、  
深く考えずさらっと読んで、エロ部分を楽しんで頂けたら嬉しいです (\*´▽`\*)笑



白竜と久しぶりに会えたのは  
あいつが通う学校の学園祭



学校でのあいつは  
生徒会委員で女子にモテモテで  
ファンクラブまであるなど  
初めて見る姿ばかりだった



白竜くんグッズは  
残り僅かとなつてます  
ありがとうございます  
お買い上げありがとうございます  
いかがですか？  
グッズは  
お揃いの  
グッズは



あいつは変わらず俺を想っていて  
そんな白竜に対し俺も自分の気持ち  
を素直に言うことができた

女子にチヤホヤされる白竜と  
あいつの全てを知った気でいた自分に  
苛立ちもしたが…



とはいくはずもなく  
続きは学祭後に！  
と約束をしたのだが…



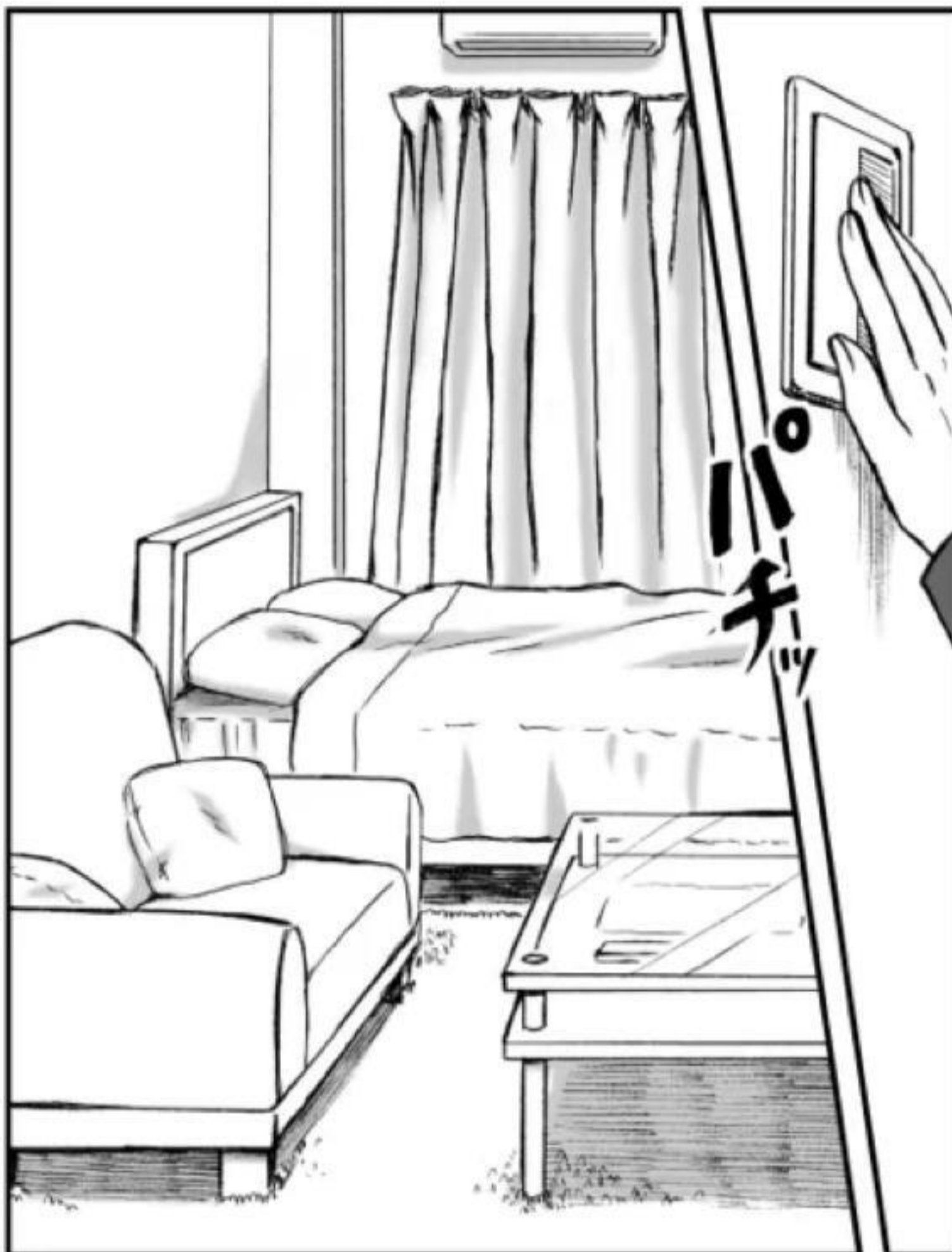
くそっ!!  
いいところ  
なのに!!



気持ちが高まり  
誰もいない教室で  
このまま最後まで…

学祭が終わったら  
俺の部屋で  
続きをしよう!











イナリンクも  
返信どころか  
既読もついて  
いなかった…

何故出ないんだ？



随分遅くなって  
しまったから



怒って帰って  
しまったんじゃ  
ないだろうな…!?













白竜...?



.....ん?



この状況で!?

ね...  
寝てる...!?



何でも無いように  
振る舞っていても  
本当は無理を  
していたんだな...

寝落ちするほど  
疲れていたのか...

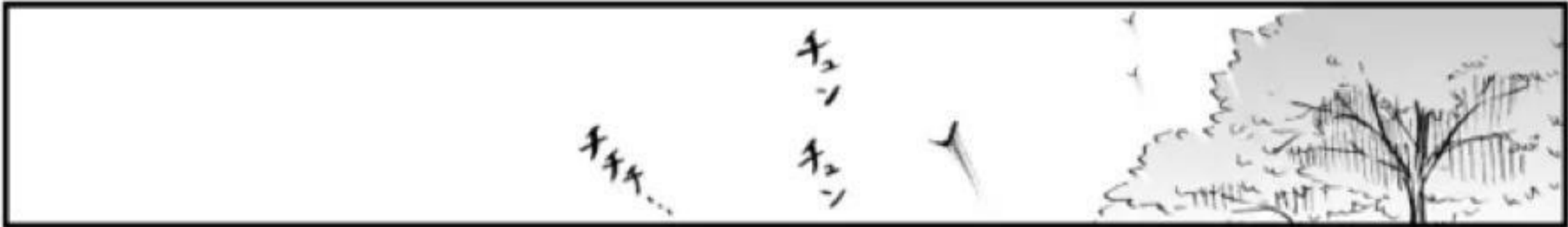
...でも



やる気満々  
だったのに  
何で...!?

俺のこの  
モヤモヤは  
どうして  
くれるんだ!?















あいつが  
足りない...



剣城  
して欲しい事は  
決まったか？

ああ...

付き合っ  
て欲しい事  
があるんだ

付いて  
来てくれ



これでは何の埋め合わせにも……

いいんだよ

何かもつと特別な事でなくていいのか？

不満……ではないが



なんだ不満か？

これではいつもやっつてる事と同じじゃないか!?



しばらく出来なかったお前とのサッカーが

俺の一番したい事だからな



剣城……



カチン

言ってくるな……!

この俺が  
学校行事如きで  
練習を怠るとでも?

練習量は変わらず  
こなしてきたさ!



動きにキレが  
無くなったな

学祭にかまけて  
腕が落ちたんじゃ  
ないか?



そんな事より

白竜



へえ……でも



グッ!!

それで寝落ち  
してちやなあ……

トク……



そっそれは……!

冗談だ



それじゃ  
その練習の成果を  
見せてもらおうか

ウォーミングアップは  
この辺にして  
次は本気で来い



今行く……

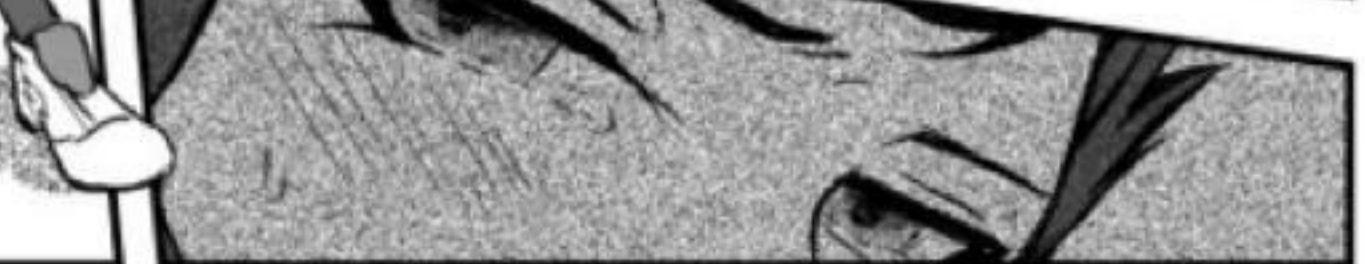


あ……あ



……白竜?













俺の目を見て  
何を思った？

っ悪い  
今戻...



別に逃げて  
なんか...  
しし

何故  
逃げるんだ!?

俺から距離を  
取ろうと  
してるだろ!?

剣城!

ガッ

!!?

はっ





…すまない剣城…

考えまいと  
していたんだが

これだけ近くにいと  
どうにも欲を  
抑えられない…

もちろんお前と  
一日中サッカー  
をしていたい…!

だが  
それより今は…



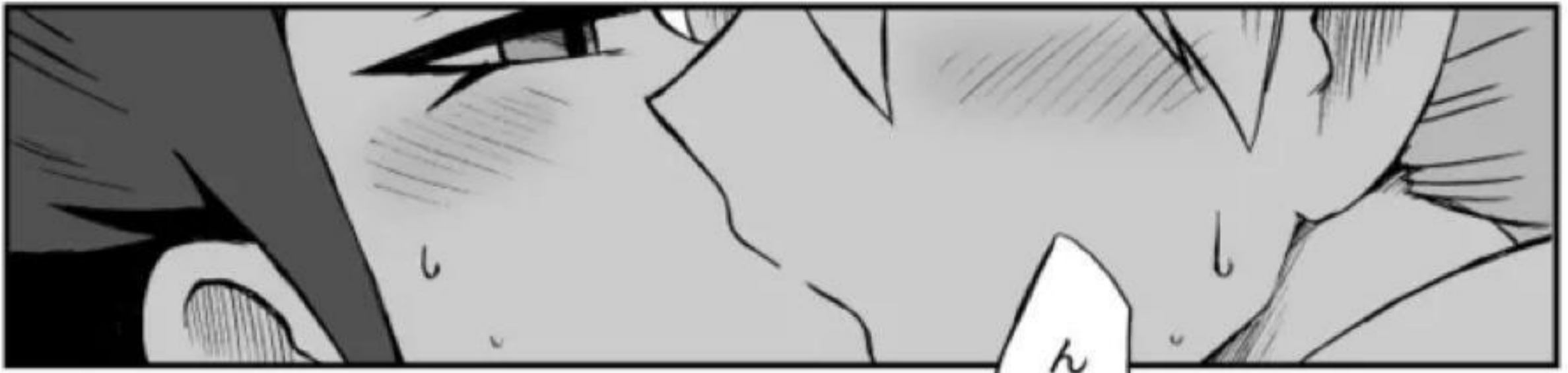
お前を  
抱きたい



…埋め合わせを  
すると言っておいて  
何を言ってるんだらうな…

俺の一方的な願望だ  
忘れてくれ





んっん……



ピクッ  
っ!



帰ってきて早々  
がつつくなよ

ちゅ  
ちゅっ

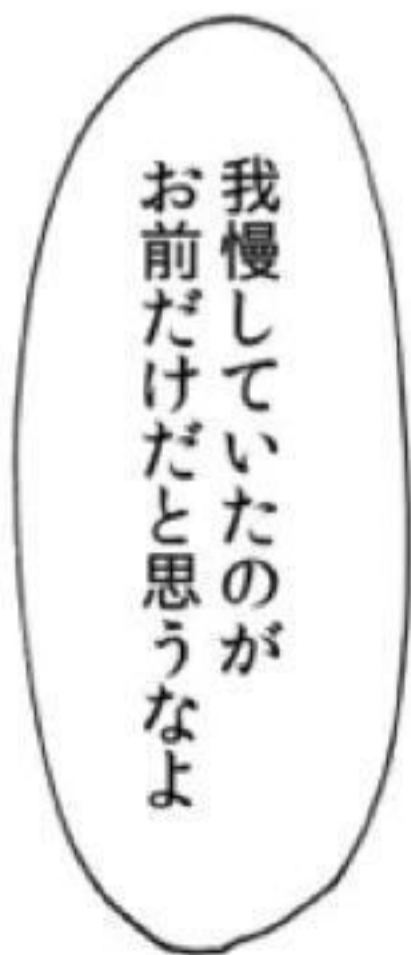


ちゅ

まだシャワーも  
浴びてない……  
っておいー白竜!











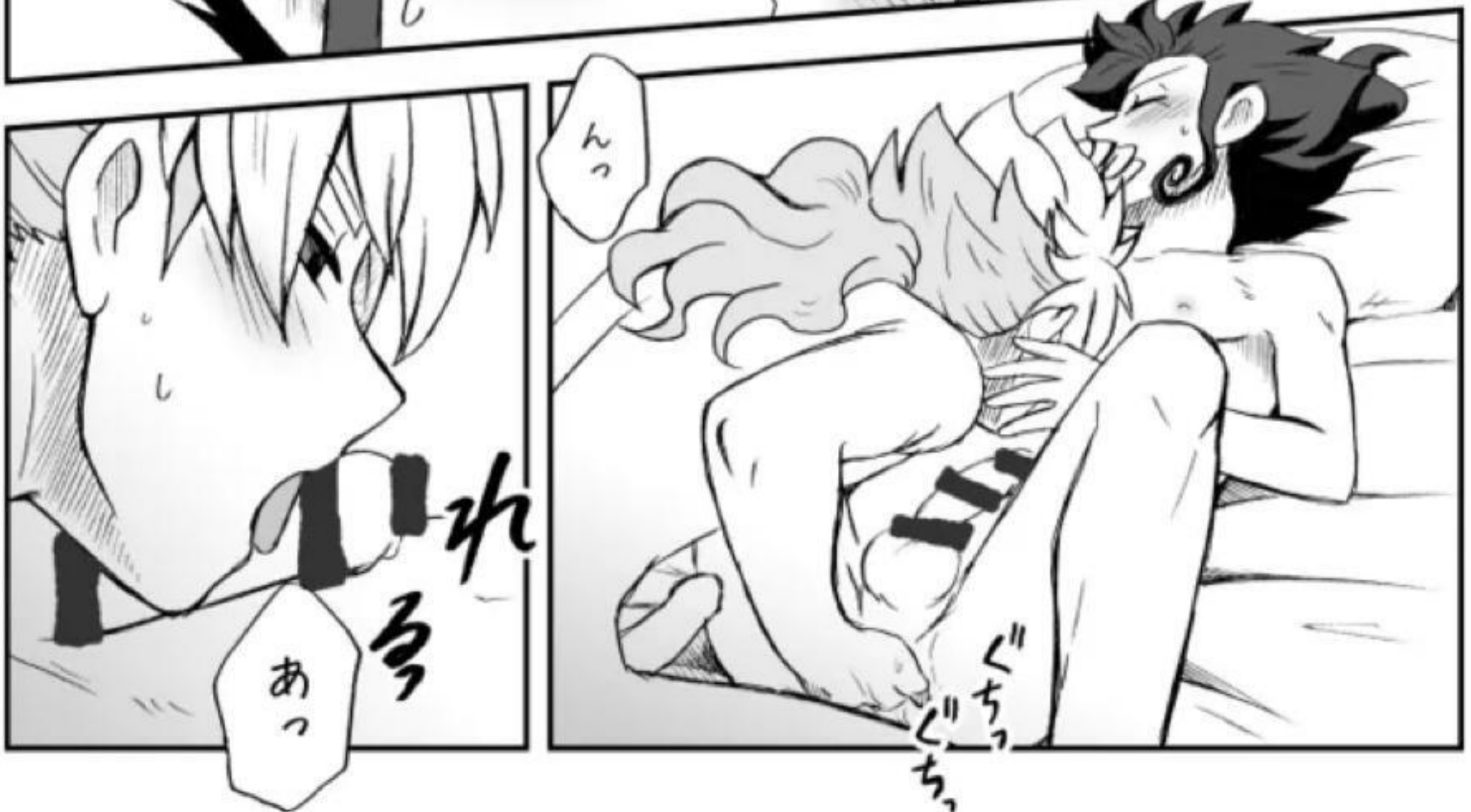


















っ…平気だ

…剣城  
苦しくないか？



……



おい…  
それだと顔が  
見えないだろ

見なくていい

見たいんだ！  
腕をどける！

ちよ…  
やめろ…！

…それでは  
キスもしづらい…

ぐっ  
ぐっ





さっき  
見れなかった分



は...  
はぐりゅ...



しっかり見せて  
もらわないとな♡

俺ので感じてる  
剣城の顔は



はぐりゅ

あゝ



あゝ  
フッ  
あゝ  
あゝ

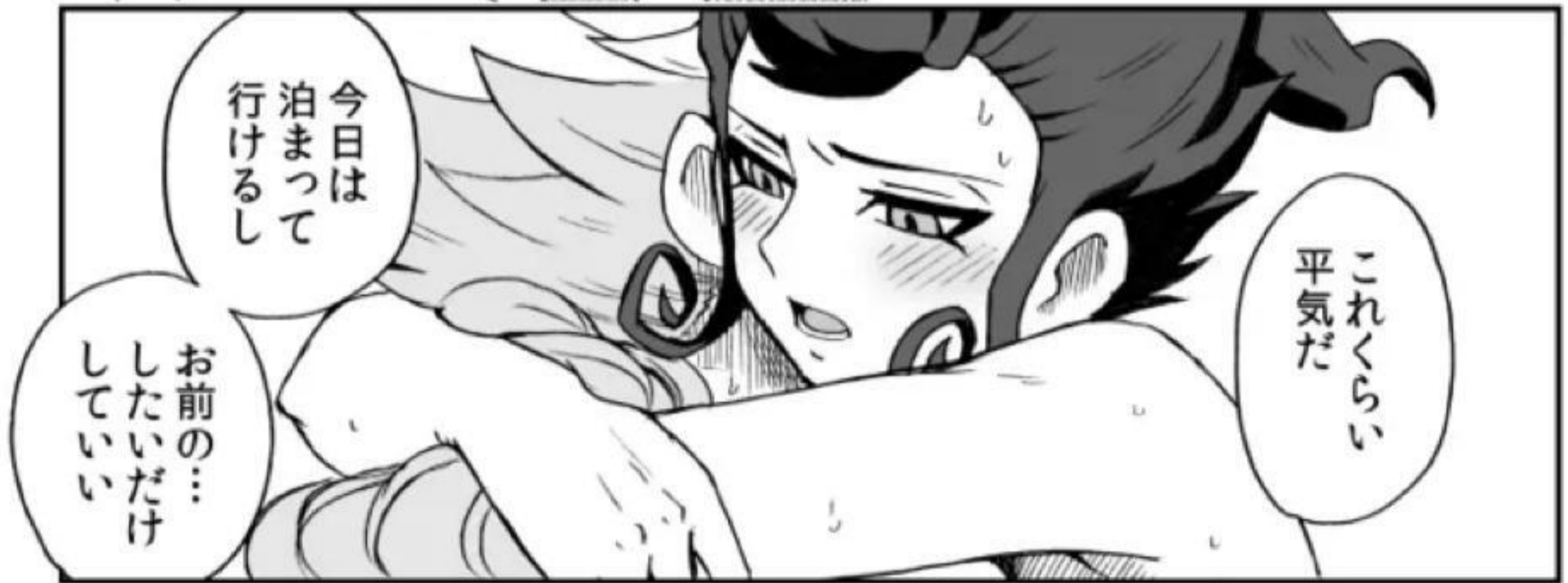


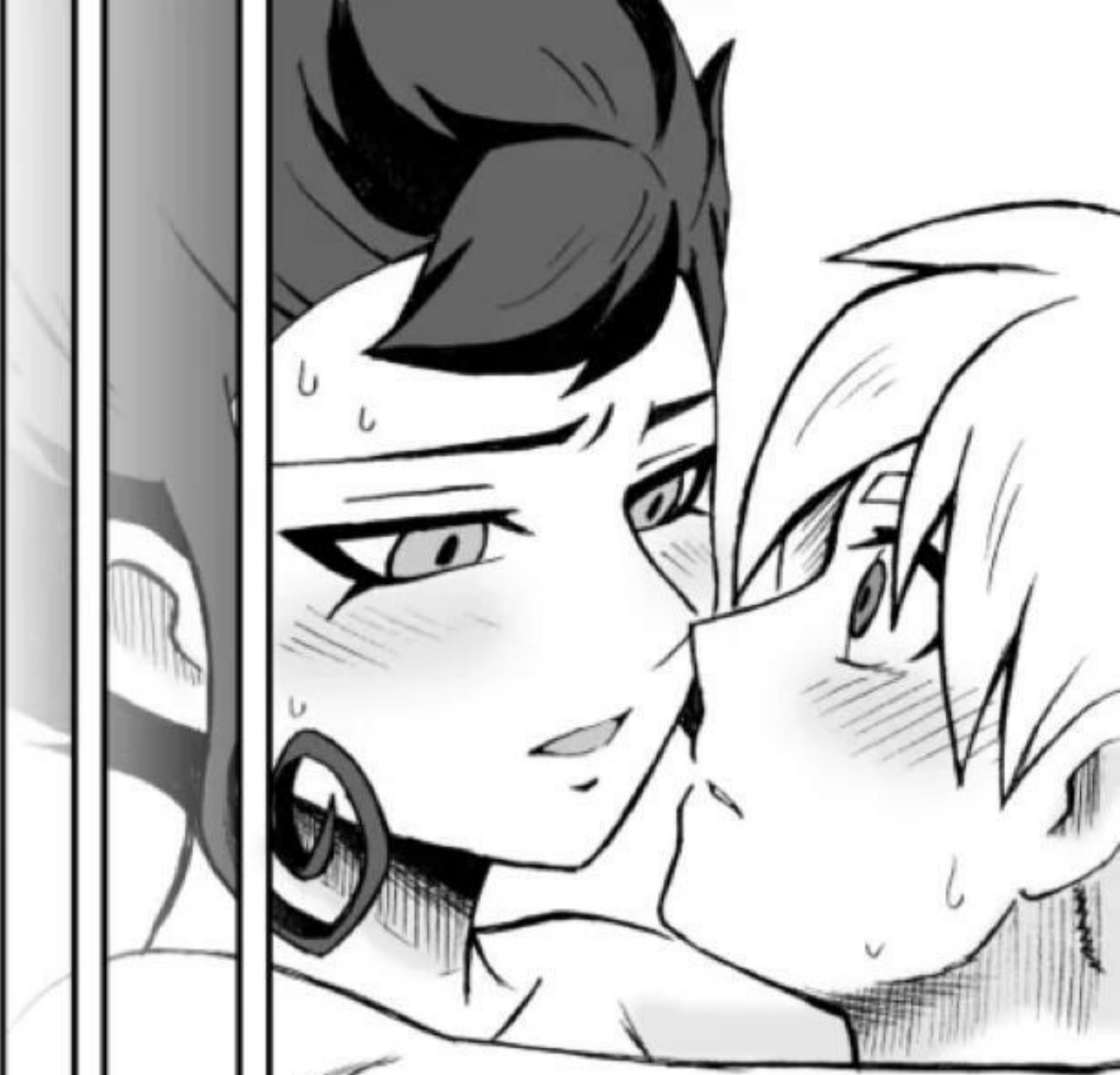
はぐりゅ  
剣城...











お前の全部

俺の中に...











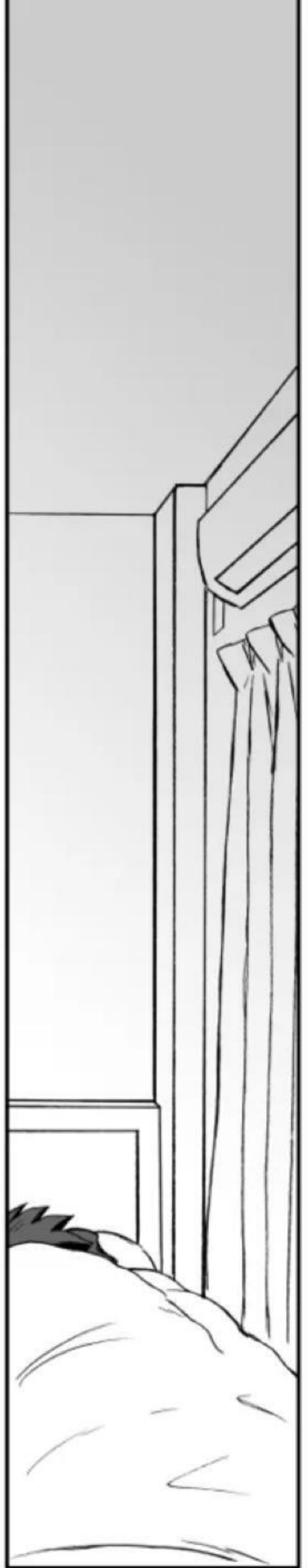
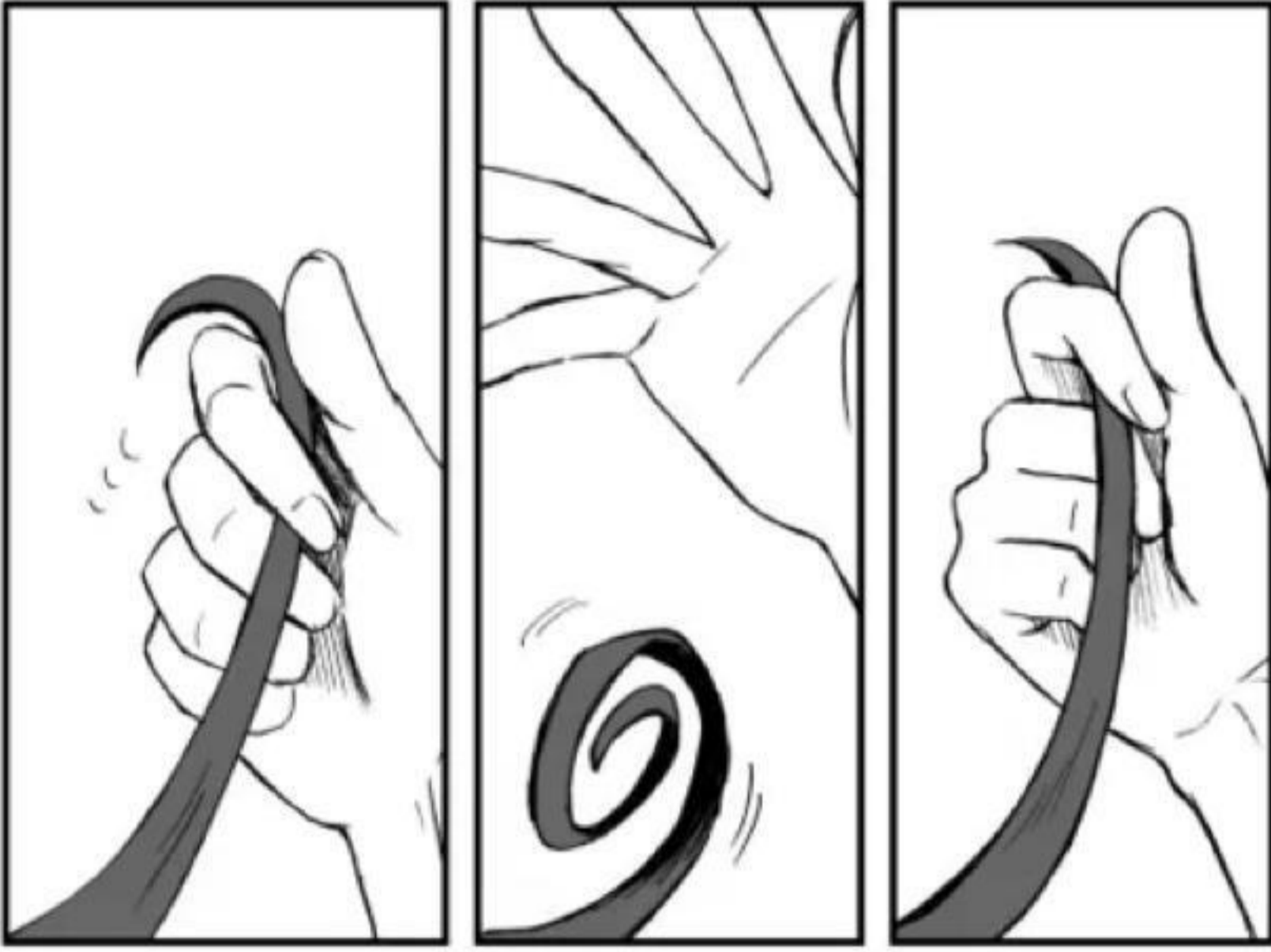






休ませ







おお  
起きたか

起こされ  
たんだ!

人のもみあげで  
遊ぶなよ

っく...  
っく...



っだめだ...

カ入らねえ...

あれだけ  
したんだ  
無理するな

ほっ



：お前があんな  
絶倫だとは  
想定外だ

禁欲してたし  
劍城におねだり  
されたからな♡

言うんじゃなかった

ふっ  
そう言うな

俺は嬉し  
かったぞ

俺の想いは  
一方通行では  
なかったと知れて



悪くない

そこは「俺も」  
って言ってくれ  
笑